

## 加盟団体各位

公益財団法人東京都柔道連盟  
会長 鳥海 又五郎  
昇段審議委員長 永福 栄治  
(公印省略)

### 令和5年度の昇段審議について

冠省 日頃より本連盟の諸事業にご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて、令和5年度の昇段審議を別紙、日程表の通り予定しております。  
つきましては、書類を取りまとめ、審議料を添えて期限までにご推薦ください。  
なお、推薦書提出については各段位の提出期限前であれば、いつお出しいただいても結構です。  
お手数をお掛けいたしますが宜しくお願いいたします。

- ◎ 提出書類 推薦書は3通ご提出下さい。(内2枚はコピーでも可)  
功績昇段の推薦者については「柔道歴」を併せてご提出下さい。  
※「柔道歴」の用紙サイズについて  
四段～五段と男子六段はA4、七段～八段と女子六段はB4でお願いします。  
試合成績が推薦書に書ききれない場合は「別紙 試合成績」に記載してください。  
・提出書類は、エクセルでの入力、または楷書で丁寧にお書きください。  
・推薦書等、各種フォーマットのエクセルデータについて  
メールでご依頼ください。都柔連ホームページからもダウンロード出来ます。  
[maebashi@tojuren.or.jp](mailto:maebashi@tojuren.or.jp)
- ◎ 審議料 別紙、納付書・領収書の通り  
(講道館登録料) (都柔連寄付金) は段証書引取りの際に納付してください。  
段証書お引き取り前の振り込みも可(但し、講道館審議会通過後)  
振込先：三菱UFJ銀行 春日町支店 普通口座 1060735  
公益財団法人東京都柔道連盟 会長 鳥海又五郎
- ◎ 審議会 日程表に記載の通り(審議員ご所属の加盟団体に通知いたします)

- ◎ その他 令和6年1月以降の日程は12月中旬に予約が確定いたします。変更する場合には、各加盟団体に通知すると共にホームページでお知らせいたします。

《注意事項およびお願い》

- ・昇段後修行年限および年齢は日程表の「起算日（講道館審議日）」より算出してください。
- ・推薦書については書類審査前に内容を確認し、修正をお願いすることがあります。  
書類審査の段階で整った推薦書となるよう、提出期限より早めにゆとりをもってご提出ください。
- ・推薦書には講道館館員番号と全柔連登録メンバーID（9桁）をご記入ください。
  - ※講道館館員番号が不明の場合は講道館審議部にご確認ください。
  - ※全柔連登録メンバーIDが不明の場合は所属団体又は都柔連 前橋までお問い合わせください。
- ・特に六段昇段時に「功績」を使用される際は以降の昇段についても考慮し慎重にご検討ください。  
五段の点数が無く功績で六段に昇段、現在の内規では七段昇段が難しくなります。  
『選抜された大会』の成績により補える場合があります。（ご相談ください）
- ・形講習および試験に向け、当日までに十分な予習をしていただきますようお願いいたします。
  - ◎第1回都柔連形講習会 令和5年9月2日（土） 柔の形、極の形、固の形、講道館護身術の予定
- ・五段以上の候補者については、本年度と過去3年間に遡り登録調査が行われます。
  - ※未登録期間の有無についてご不明な場合は、お調べいたしますのでお問合せください。
  - ※本年度分を登録システムより登録し、遡及分は都柔連に直接登録費をお納めください。
- ・東京都主催・主管・派遣大会以外の試合成績を記載する場合は、大会記録を必ず添付して下さい。
- ・推薦書類は、提出前に十分に精査していただきますようお願いいたします。
- ・女子の審査試験対象者は推薦書を提出する際に、その旨をお申し出ください。
  - ※審査試験は形講習初日に行います。審査試験の合格により形講習に進むことができます。
  - ※審査試験当日までに論文をご提出ください。（当日持参可）  
論文題名「柔道と私」  
柔道を始めてからこれまでのこと、柔道を通して学んだこと、今後の展望についてを  
1200文字程度。
- ・書類審査不合格、形講習会の無断欠席、形試験不合格の場合、一旦納めていただきました審議料は返金できませんので、予めご了承ください。
- ・その他、ご不明な点がございましたら、都柔連までお問い合わせ下さい。
- ・昇段諸費用の納付書・領収書のフォーマットをご希望の場合はメールにてご連絡ください。

maebashi@tojuoren.or.jp